



平成 30 年度  
(2018 年度)

# 事業報告書

第 1 法人の概要

第 2 事業の概要

第 3 財務の概要

第 4 監事監査報告書

学校法人 淀之水学院

昇陽中学校・昇陽高等学校

## 第1 法人の概要

法人の名称 学校法人 淀之水学院  
 法人の住所 大阪市此花区朝日1丁目1番9号  
 電話番号 06-6461-0091  
 設 立 1924年(大正13年)3月27日 淀之水女学校 設立

1. 建学の精神 「奉仕のこころ」  
 校 訓 清純 質実  
 教育方針 知性を身につけ、自主性に富む生徒の育成  
 社会奉仕の精神と情操豊かな生徒の育成  
 国際化・情報化に対応できる生徒の育成

### 2. 学校法人の沿革

1924年3月27日	大正13年3月27日	大阪府西成郡豊崎町北長柄(現大阪市北区)に「淀之水女学校」設立
1925年2月21日	大正14年2月21日	高等女学校令による「淀之水高等女学校」として設立を認可され大阪市此花区西島町に校地を移転
1944年5月2日	昭和19年5月2日	財団法人淀之水高等女学校を設立登記
1951年3月8日	昭和26年3月8日	財団法人淀之水高等女学校を学校法人淀之水学院に組織変更の認可

### 3. 学校の沿革

1924年3月27日	大正13年3月27日	大阪府西成郡豊崎町北長柄(現大阪市北区)に「淀之水女学校」設立
1925年2月21日	大正14年2月21日	高等女学校令による「淀之水高等女学校」として設立を認可され大阪市此花区西島町に校地を移転
1939年11月26日	昭和14年11月26日	講堂(594㎡)建設工事竣工する。
1947年4月1日	昭和22年4月1日	学制改革により「淀之水中学校」を併設する。
1948年4月1日	昭和23年4月1日	大阪府知事より「淀之水高等学校」設立を認可される。
1949年4月1日	昭和24年4月1日	大阪市此花区嬉ヶ崎町一番地(昭和51年9月、朝日1丁目1番9号に変更)に新校舎完成、移転を完了する。
1950年4月15日	昭和25年4月15日	夜間部開設授業を開始する。
1957年4月1日	昭和32年4月1日	中学校募集停止。
1963年1月30日	昭和38年1月30日	阪神電車、千鳥橋・西九条間延長のため校地南側を売却、代わりに西側の私有地(1.525㎡)買収完了する。
1968年4月1日	昭和43年4月1日	商業科を設置する。
1994年4月1日	平成6年4月1日	普通科に普通コース・英語コース、商業科に商業コース・情報コースを設置する。
1999年4月1日	平成11年4月1日	福祉科を設置する。(平成11年3月31日福祉科設置の認可)(学則収容定員:普通科600人、商業科510人、福祉科240人。)
2001年4月1日	平成13年4月1日	福祉科訪問介護員養成研修講座(2級課程)を設立する。
2004年4月1日	平成16年4月1日	商業科の募集停止。
2004年4月1日	平成16年4月1日	普通科に総合(進学・一般)コース・ビジネスコース、福祉科に福祉コース・看護福祉コースを設置する。
2005年4月1日	平成17年4月1日	普通科に特進・国際コース・標準コース・ビジネスコース、福祉科に福祉コース・看護福祉コース・保育福祉コースを設置する。
2006年4月1日	平成18年4月1日	普通科標準コースに製菓分野を新設する。
2007年4月1日	平成19年4月1日	普通科に特進コース・標準コース・パティシエコースを設置する。
2008年3月31日	平成20年3月31日	商業科廃止の認可。(平成20年4月1日学則収容定員:普通科600人、福祉科240人を480人に変更。)

2008年6月30日	平成20年6月30日	城山キャンパスグラウンド用地を大阪府から買収。(敷地9,255㎡及び温室ほか)
2009年3月30日	平成21年3月30日	大阪府知事より「淀之水学院昇陽中学校」設立を認可される。
2010年4月1日	平成22年4月1日	学校名を「昇陽中学校」、「昇陽高等学校」に変更する。
2010年4月1日	平成22年4月1日	普通科の特進・標準(進学)コースのみ男女共学とする。
2011年4月1日	平成23年4月1日	普通科に特進コース・進学コース・パティシエコース・ビジネスコース、福祉科に福祉コース・看護福祉コース・保育福祉コースを設置する。
2011年4月1日	平成23年4月1日	城山キャンパス敷地・校舎・体育館を大阪府から買収。(敷地20,109㎡及び建物ほか)
2012年4月1日	平成24年4月1日	高校全コース男女共学とする。
2015年4月1日	平成27年4月1日	普通科に特進コース・進学コース・看護・医療系進学コース・ビジネスコース・パティシエコース、福祉科に福祉コース・保育福祉コースを設置する。
2015年4月1日	平成27年4月1日	学則収容定員：普通科600人を840人に、福祉科480人を360人に変更。
2016年4月1日	平成28年4月1日	普通科に特進コース・進学コース・看護・医療系進学コース・公務員チャレンジコース・ビジネスコース・パティシエコース、福祉科に福祉コース・保育福祉コースを設置する。

○ 周年記念式典

1965年5月26日	昭和40年5月26日	創立40周年記念式典を挙げる。
1974年10月23日	昭和49年10月23日	創立50周年記念式典を挙げる。
1984年10月27日	昭和59年10月27日	創立60周年記念式典を挙げる。
1994年11月18日	平成6年11月18日	創立70周年記念式典を挙げる。
2004年12月1日	平成16年12月1日	創立80周年記念式典を挙げる。
2014年10月29日	平成26年10月29日	創立90周年記念式典を挙げる。

4. 設置する学校の状況 (平成30年(2018年)5月1日現在)

区分	課程・学科	収容定員数 (A)	現員数 (B)	収容率 (B/A)
昇陽中学校		120人	90人	75.00%
合計		120人	90人	
昇陽高等学校	全日制課程 普通科	840人	753人	89.64%
	全日制課程 福祉科	360人	169人	46.94%
合計		1200人	922人	
総合計		1320人	1012人	76.67%

5. 近年の学則収容定員の状況

区分	～平成11年 3月31日	平成11年 4月1日～	平成20年 4月1日～	平成21年 4月1日～	平成27年 4月1日～
昇陽中学校	-	-	-	120人	120人
合計	-	-	-	120人	120人
昇陽高等学校					
普通科	600人	600人	600人	600人	840人
商業科	750人	510人	-	-	-
福祉科	-	240人	480人	480人	360人
合計	1350人	1350人	1080人	1080人	1200人
総合計	1350人	1350人	1080人	1200人	1320人

6. 役員、評議員の概要 (平成30年(2018年)5月1日現在)

区分	職務	定数	現員数
役員	理事	5人～8人	7人
	監事	2人	2人
評議員	評議員	11人～17人	16人

7. 教職員の概要 (平成30年(2018年)5月1日現在)

区分	昇陽高等学校		昇陽中学校		合計	
	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任
校長	1名			1名	1名	1名
教頭	1名		1名		2名	
教諭	23名	2名	3名	2名	26名	4名
講師	33名	23名	3名	10名	36名	33名
養護教諭	1名	1名			1名	1名
事務職員	9名				9名	
実習助手	4名				4名	
図書館事務	1名				1名	
用務員等	2名				2名	
学校医		1名		1名		2名
学校歯科医		1名		1名		2名
学校薬剤師		1名		1名		2名
合計	75名	29名	7名	16名	82名	45名
	104名		23名		127名	

## 第2 事業の概要

### 1. 施設等の状況 (平成30年(2018年)5月1日現在)

#### (1) 土地の概要

登記等年月日			登記簿所在地等	地目		登記簿面積 (㎡)	取得価額 (円)
1948/10/20	昭和23年10月20日	売買	此花区朝日1丁目1-7	学校用地		3,702.00	37,701,168
1948/10/20	昭和23年10月20日	売買	此花区朝日1丁目1-9	学校用地		2,343.00	23,861,112
1948/10/20	昭和23年10月20日	売買	此花区朝日1丁目10-6	学校敷地		1,917.00	19,522,728
1962/12/4	昭和37年12月4日	無償	此花区朝日1丁目10-105	宅地	校外	63.04	642,000
1990/5/30	平成2年5月30日	登記	此花区朝日1丁目1-211	宅地 1,532.23		185.22	49,556,140
1990/5/30	平成2年5月30日	登記	此花区朝日1丁目1-350		校外	296.59	
1990/5/30	平成2年5月30日	登記	此花区朝日1丁目1-351		校外	49.71	
1990/5/30	平成2年5月30日	登記	此花区朝日1丁目10-9			542.24	
1990/5/30	平成2年5月30日	登記	此花区朝日1丁目10-92		校外	458.47	
1978/6/10	昭和53年6月10日		此花区朝日1丁目運動場造成 3836㎡				6,616,000
1963/5/7	昭和38年5月7日	売買	此花区朝日1丁目1-420	公衆用道路	校外	3.46	
1966/12/20	昭和41年12月20日	売買	此花区朝日1丁目1-421	公衆用道路	校外	3.28	
1966/12/20	昭和41年12月20日	売買	此花区朝日1丁目10-161	公衆用道路	校外	4.46	
本校舎小計(金額・面積)			137,899,148	9568.47		9568.47	
2008/6/30	平成20年6月30日	売買	大阪府豊能郡豊能町余野 319番2 城山グラウンド	学校用地		9,255.00	65,000,000
2011/4/1	平成23年4月1日	売買	大阪府豊能郡豊能町余野 77番 城山キャンパス	学校用地		19,981.00	15,200,000
2011/4/1	平成23年4月1日	売買	大阪府豊能郡豊能町余野 319番5 城山キャンパス	学校用地		128.00	
2008/6/30	平成20年6月30日		城山グラウンド除草費				208,593
2008/6/30	平成20年6月30日		城山グラウンド廻り及び温 室等うち除草シート貼り				1,387,050
城山小計(金額・面積)			81,795,643	29364.00		29364.00	
土地 計				(うち校外: 879.01㎡)		38,932.47	219,694,791

#### (2) 建物の概要

新築年月日		名称	構造	登記簿面積 (㎡)	取得価額 (円)
1963/11/30	昭和38年11月30日	南西館	RC造3階建	7,048.50	88,935,000
1999/3/15	平成11年3月15日	新南館	RC造6階建		985,800,948
1999/3/15	平成11年3月15日	集塵庫	CB造平屋建	12.90	
1964/7/14	昭和39年7月14日	高架下館	軽量鉄骨造2階建	903.34	17,880,000
1978/2/28	昭和53年2月28日	新北館 (H27.8.25耐震 改修工事完了)	RC造4階建	1,626.92	163,858,550
1984/2/17	昭和59年2月17日	体育館兼講堂並びに食堂	RC造3階建	2,231.37	390,000,000
2015/3/18	平成27年3月18日	東館	RC造5階建	3,555.30	780,867,000
建物 計				15,378.33	2,427,341,498

(3) 借用施設の概要

契約書名	契約日	使用期間	登記簿所在地	地目等	登記簿面積 (㎡)	登記簿面積 (㎡)	登記簿面積 (㎡)	施設使用料
①阪神電気鉄道(株)と土地使用貸借契約書	S37.12.4 契約 H28.8.21 更新	S38.9.1～ 現在	此花区朝日1丁目10-91	学校敷地	548 ㎡	548 ㎡	548 ㎡	無償
②阪神電気鉄道(株)と高架下施設貸借契約書	S40.6.1 契約、 H12.5.12 値上げ	S39.9.1～ H26.12.31	此花区朝日1丁目10-109	公衆用道路	19 ㎡	121 ㎡	207 ㎡	760,200 円/年 最終敷金 760,200 円
			此花区朝日1丁目10-110	雑種地	102 ㎡			H12.5.12 値上げ 1,508,400 円/年
	H27.1.1 更新 (10-170 追加)	H27.1.1～ 現在	此花区朝日1丁目10-170	鉄道用地	86 ㎡	1,508,400 円/年 敷金 760,200 円		
計					755 ㎡	669 ㎡	755 ㎡	

(4) 大阪市の校内敷地の概要

所有者	使用開始日	登記簿所在地	地目	登記簿面積 (㎡)	左の範囲	合計面積 (㎡)
大阪市	S38 年頃	此花区朝日1丁目1-308	公衆用道路	538.00	左の全部	1,129.00
		此花区朝日1丁目10	公衆用道路	591.00		
		此花区朝日1丁目1-309	公衆用道路	171.00	左の一部	
		此花区朝日1丁目10-71	公衆用道路	171.00		
		此花区朝日1丁目10-97	宅地	177.15		

(5) 城山キャンパス建物の概要

種別	名称	構造	階数	大阪府公有財産管理 台帳上の面積(㎡)
建物	野菜温室	鉄骨造	平家建	165.00
	果樹温室	鉄骨造	平家建	165.00
	草花温室	鉄骨造	平家建	165.00
	農機具倉庫	コンクリートブロック造	平家建	39.00
	危険物貯蔵庫	コンクリートブロック造	平家建	5.70
	運動場倉庫	鉄骨造	平家建	141.75
H20.6.30 大阪府より購入			計	681.45

種別	名称	構造	階数	大阪府公有財産管理 台帳上の面積(㎡)
建物	普通教室棟	鉄筋コンクリート造	4階建	2,136.95
	特別教室棟	鉄筋コンクリート造	4階建	3,605.41
	体育館	鉄筋コンクリート造	3階建	2,134.62
	電気室	鉄筋コンクリート造	平家建	45.00

浄化槽	鉄筋コンクリート造	平家建	18.70
プール附属棟	鉄筋コンクリート造	平家建	138.00
車庫	鉄骨造	平家建	14.49
体育倉庫棟	プレハブ造	平家建	67.71
農機具倉庫	鉄骨造	平家建	133.12
プロバン庫	コンクリートブロック造	平家建	13.80
ポンプ室	コンクリートブロック造	平家建	8.75
農場倉庫	プレハブ造	平家建	31.00
堆肥舎	木造	平家建	78.00
渡り廊下	鉄骨造	-	30.42
温室	鉄骨造	平家建	129.60
ポンプ室	鉄筋コンクリート造	平家建	13.58
H23.4.1 大阪府より購入		計	8,599.15

## 2. 生徒の在籍状況

平成30年5月1日現在 昇陽中学校 在籍表 (単位:人)

	1年			2年			3年			合計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
昇陽中学校	18	14	32	20	9	29	13	16	29	90
各学年1クラス	合計内訳						男	51	女	39

平成30年5月1日現在 昇陽高等学校 在籍表 (単位:人)

コース別クラス名	1年			2年			3年			合計	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
パティシエ	10	21	31	8	28	36	12	22	34	101	201
パティシエ	11	21	32	7	27	34	11	23	34	100	
ビジネス	19	9	28	25	12	37	23	9	32	97	194
ビジネス	18	10	28	26	11	37	23	9	32	97	
公務員チャレンジ	16	8	24	14	7	21	12	4	16	61	61
進学	23	20	43	22	11	33	24	12	36	112	139
進学				16	11	27				27	
特進	15	12	27	13	16	29	17	11	28	84	84
看護・医療	8	18	26	4	18	22	4	22	26	74	74
普通科合計	120	119	239	135	141	276	126	112	238	753	753
							合計内訳	男	381	女	372
保育福祉	5	13	18	6	19	25	11	27	38	81	81
福祉	16	21	37	12	13	25	11	15	26	88	88
福祉科合計	21	34	55	18	32	50	22	42	64	169	169
							合計内訳	男	61	女	108
昇陽高等学校計	141	153	294	153	173	326	148	154	302	922	922
							合計内訳	男	442	女	480

### 3. 平成 30 年度卒業生の進路状況

(単位：人)

学校名	男女別	高校全日制	高等専門学校	専修学校	計
昇陽中学校	男	11	1	1	13
	女	15		1	16
計		26	1	2	29

(単位：人)

学校名	学科名	男女別	大学	短大	専修学校	各種学校	就職者	その他	計
昇陽高等学校	普通科	男	31	1	42	5	37	9	125
		女	22	5	41	7	23	12	110
	福祉科	男	6	1	8		5	2	22
		女	6	15	7		10	3	41
計		65	22	98	12	75	26	298	

### 4. 平成 30 年度昇陽中学校・高等学校 教育事業報告

#### I めざす学校像

建学の精神

「奉仕のこころ」

- 1 「For Others～奉仕のこころ～、志高く。」(建学の精神の再確認)
- 2 「10年後の私たちのために」将来の予測不能な社会を生き抜くことのできる人材づくり

教育目標、めざす生徒像

- 1 思いやりや感謝の気持ちや「奉仕のこころ」などを素直に表すことのできる高い人間性の育成
- 2 基礎学力を十分に積みあげた上で、自分の頭で課題や問題に向き合うことのできる思考力・判断力の育成
- 3 部活動や学校行事などに努力し共に励まし喜びを分かちあえる豊かな心と健やかな体の育成
- 4 個々の生徒の個性や能力や特性に合わせ、生徒の力を最大限に伸ばし、生徒・保護者に「行きたい・通わせたい」と思われる学校づくりをめざす。

#### II 中期的目標

- 1 基礎学力の充実から自ら考える力へ 「授業第一主義」

(1) 基礎学力の充実と「主体的・対話的で深い学びへ」

ア 授業学力の充実として宿題・課題とその定着確認を日々行う。また、自習室の設置や放課後、長期休業中の学習促進を図る。

イ 「主体的・対話的で深い学び」のために ICT 教育やアクティブラーニングを推進する。

※学校教育自己診断で「授業が分かりやすく学習習慣がしっかりと身につく授業が行われているか」を平成 30 年度は昨年度比 5 ポイント上げる。(昨年度 53.3%)

ウ 各コースの目標を設定する。積極的に資格、検定を取得させる。また、進学・特進コースは模試による学力チェックや英語力の向上を図る。

※学校教育自己診断で「生徒が資格(英検・漢検など)取得できるように、熱心に取り組んでいる。」を平成 30 年度は昨年度比 5 ポイント上げる。(昨年度 66.0%)

- 2 知・徳・体のバランスの取れた教育と豊かな人間性の醸成 「生徒指導なくして学習指導なし」

(1) 授業に集中できる学習環境、授業規律や生活習慣の改善

ア 時間の厳守、挨拶、身だしなみを整えさせる。予鈴の実施で「ベル始業」を徹底させる。

※学校教育自己診断で「日頃から日常生活のマナーや社会人のルールを守るように取り組んでいる。」を平成 30 年度は昨年度比 5 ポイント上げる。(昨年度 56.9%)

(2) 人権意識の醸成

ア 人権研修(生徒向け、教職員向け)の実施(差別、ハラスメント、SNS、いじめ等多様な人権教育の指導)

### 3 学び連携できる教員集団

#### (1) 授業力向上の取組み

- ア 相互授業見学や研究授業・研究討議で授業力向上に努める。また、積極的に外部研修や外部視察を行い、授業力向上の方法や学校運営方法などを学ぶ。
- イ 若手教員研修の定期的実施

#### (2) 各種研修の実施

- ア 高大連携や新学習指導要領やeポートフォリオなどの研修や人権関係や服務などの研修を実施する。

#### (3) その他

- ア 「チーム昇陽」の構築…組織運営の意識を持つ。小会議やミーティングやケース会議の実施。
- イ コンプライアンス（法令遵守）を徹底させる
- ウ ホームページの充実（記録、更新の促進）

### III 平成30年度の取組み内容

#### 1 基礎学力の充実から自ら考える力へ

- ア 基礎学力の充実
- イ 「主体的・対話的で深い学び」の実践
- ウ 各コースの目標設定

#### 2 知・徳・体の教育と豊かな人間性の醸成

- ア 授業に集中できる学習環境と授業規律
- イ 人権意識の醸成
- ウ 学校行事や地域ボランティア、部活動指導の活性化

#### 3 学び連携できる教員集団

- ア 授業力向上の取組み
- イ 各種研修会の実施
- ウ その他

### 5. 就業規則の変更及び労使協定書の締結状況

#### 常勤教職員就業規則（平成30年4月1日施行）

平成25年4月1日以後の日を契約の初日とする有期労働契約を締結した常勤教職員のうち、通算契約期間が5年を超える者は、所定の様式で申込むことにより、期間の定めのない無期労働契約への転換を申し込むことができるなどの条文を規定した。

#### 非常勤者等就業規則（平成30年7月1日改正）

平成25年4月1日以後の日を契約の初日とする有期労働契約を締結した非常勤者等のうち、通算契約期間が5年を超える者は、所定の様式で申込むことにより、期間の定めのない無期労働契約への転換を申し込むことができるなどの条文を追加した。

#### 給与規則（平成30年9月1日改正）

時間外勤務手当の支給に絡み、基準内賃金の0.5%を月額として支給していた特別手当の支給を見直し、給与規則の条文から特別手当の支給を削除した。

#### ハラスメント防止規程（平成30年11月1日施行）

職場におけるハラスメント（セクシュアルハラスメントやパワーハラスメントなど）を防止するために教職員が遵守すべき事項や防止するための措置等を新たに規定した。

#### 労使協定書の締結

- 時間外勤務および休日勤務に関する協定書（平成30年2月21日）
- 1年単位の変形労働時間制に関する労使協定書（平成30年9月25日）
- 時間単位年休に関する労使協定書（平成30年11月28日）

### 第3 財務の概要

#### 1. 平成30年度決算の概要

平成30年度の資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表、財産目録は、次のとおりです。

- (1) 資金収支計算書は、当該会計年度の諸活動における収入と支出の内容並びに支払資金の状況を明らかにしたものです。

前年度繰越支払資金1億4617万余円を含めた平成30年度の収入の部合計は、12億8043万余円(前年度比△1億55万余円)、支出の部合計は11億2353万余円(前年度比△1億1127万余円)、この結果、平成31年度への繰越支払資金は1億5689万余円(前年度比1071万余円増)となった。

#### 資金収支計算書

(単位：円)

収入の部	2017(H29)年度	2018(H30)年度	増減
学生生徒等納付金収入	476,277,127	435,771,979	△40,505,148
手数料収入	14,134,000	12,395,300	△1,738,700
寄付金収入	4,711,628	2,581,000	△2,130,628
補助金収入	576,820,993	537,559,499	△39,261,494
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	32,950	32,960	10
受取利息・配当金収入	336,834	368,643	31,809
雑収入	22,189,088	24,004,112	1,815,024
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	54,300,000	44,630,000	△9,670,000
その他の収入	136,151,456	143,149,397	6,997,941
資金収入調整勘定	△94,943,570	△66,233,804	28,709,766
前年度繰越支払資金	190,972,328	146,172,030	△44,800,298
収入の部合計	1,380,982,834	1,280,431,116	△100,551,718

支出の部	2017(H29)年度	2018(H30)年度	増減
人件費支出	659,040,343	684,731,935	25,691,592
教育研究経費支出	236,848,446	243,718,228	6,869,782
管理経費支出	24,929,809	27,465,569	2,535,760
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	4,848,000	14,678,658	9,830,658
設備関係支出	29,236,954	11,891,704	△17,345,250
資産運用支出	205,194,291	77,297,325	△127,896,966
その他の支出	92,244,816	89,915,294	△2,329,522
資金支出調整勘定	△17,531,855	△26,159,042	△8,627,187
翌年度繰越支払資金	146,172,030	156,891,445	10,719,415
支出の部合計	1,380,982,834	1,280,431,116	△100,551,718

翌年度繰越前の支出額計	1,234,810,804	1,123,539,671	△111,271,133
-------------	---------------	---------------	--------------

資金収支計算書内訳表

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

収 入 の 部 (単位：円)

科 目 \ 部 門	昇陽高等学校	昇陽中学校	総 額
学生生徒等納付金収入	379,009,479	56,762,500	435,771,979
手数料収入	11,748,494	646,806	12,395,300
寄付金収入	2,351,291	229,709	2,581,000
補助金収入	500,257,499	37,302,000	537,559,499
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	30,027	2,933	32,960
受取利息・配当金収入	335,943	32,700	368,643
雑収入	22,999,080	1,005,032	24,004,112
借入金等収入	0	0	0
収入の部合計	916,731,813	95,981,680	1,012,713,493

支 出 の 部

科 目 \ 部 門	昇陽高等学校	昇陽中学校	総 額
人件費支出	625,945,361	58,786,574	684,731,935
教育研究経費支出	175,416,294	68,301,934	243,718,228
管理経費支出	23,892,391	3,573,178	27,465,569
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	9,421,020	5,257,638	14,678,658
設備関係支出	11,242,006	649,698	11,891,704
支出の部合計	845,917,072	136,569,022	982,486,094

(2) 事業活動収支計算書は、当該会計年度の事業活動の収入及び支出の内容並びに基本金組入後の均衡の状態を明らかにしたものです。

平成30年度の教育活動収支差額は△1755万余円(対前年度比△1億1073万余円)、教育活動外収支差額は36万余円(対前年度比3万余円増)で、経常収支差額は△1718万余円(対前年度比△1億1069万余円)となった。

特別収支差額4万余円を含めた基本金組入前当年度収支差額は△1714万余円(対前年度比△1億1696万余円)となった。この結果、前年度繰越収支差額に基本金組入額、取崩額を含めた翌年度繰越収支差額は△4億9614万余円(対前年度比△1488万余円)となった。

事業活動収支計算書

(単位：円)

	科 目	2017(H29)年度	2018(H30)年度	増減	
教育活動収支	収入の部	学生生徒等納付金	476,277,127	435,771,979	△ 40,505,148
		手数料	14,134,000	12,395,300	△ 1,738,700
		寄付金	2,757,000	2,581,000	△ 176,000
		経常費等補助金	572,477,993	537,559,499	△ 34,918,494
		付随事業収入	32,950	32,960	10
		雑収入	22,189,088	24,159,316	1,970,228
		教育活動収入計	1,087,868,158	1,012,500,054	△ 75,368,104
		支出の部	人件費	659,040,343	684,731,935
	教育研究経費		307,758,093	315,421,235	7,663,142
	管理経費		26,555,169	29,788,145	3,232,976
	徴収不能額等		1,342,458	117,315	△ 1,225,143
	教育活動支出計		994,696,063	1,030,058,630	35,362,567
	教育活動収支差額		93,172,095	△ 17,558,576	△ 110,730,671
	教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金	336,834	368,643
その他の教育活動外収入			0	0	0
教育活動外収入計			336,834	368,643	31,809
支出の部		借入金等利息	0	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0
		教育活動外収支差額	336,834	368,643	31,809
経常収支差額		93,508,929	△ 17,189,933	△ 110,698,862	
特別収支	収入の部	資産売却差額	0	0	0
		その他の特別収入	6,305,674	42,255	△ 6,263,419
		特別収入計	6,305,674	42,255	△ 6,263,419
	支出の部	資産処分差額	0	0	0
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	0	0	0
		特別収支差額	6,305,674	42,255	△ 6,263,419
〔予備費〕		-	-	-	
基本金組入前当年度収支差額		99,814,603	△ 17,147,678	△ 116,962,281	
基本金組入額合計		△ 8,029,490	△ 101,223	7,928,267	
当年度収支差額		91,785,113	△ 17,248,901	△ 109,034,014	
前年度繰越収支差額		△ 573,038,182	△ 481,253,069	91,785,113	
基本金取崩額		0	2,360,293	2,360,293	
翌年度繰越収支差額		△ 481,253,069	△ 496,141,677	△ 14,888,608	
(参考)事業活動収入計		1,094,510,666	1,012,910,952	△ 81,599,714	
(参考)事業活動支出計		994,696,063	1,030,058,630	35,362,567	

事業活動収支計算書内訳表

平成30年4月1日～平成31年3月31日

(単位：円)

科 目		部 門	昇陽高等学校	昇陽中学校	総 額
教育活動収支	収入の部	学生生徒等納付金	379,009,479	56,762,500	435,771,979
		手数料	11,748,494	646,806	12,395,300
		寄付金	2,351,600	229,400	2,581,000
		経常費等補助金	500,257,499	37,302,000	537,559,499
		付随事業収入	30,027	2,933	32,960
		雑収入	23,154,424	1,004,892	24,159,316
		教育活動収入計	916,551,523	95,948,531	1,012,500,054
	支出の部	人件費	626,245,361	58,486,574	684,731,935
		教育研究経費	240,742,551	74,678,684	315,421,235
		管理経費	26,079,553	3,708,592	29,788,145
		徴収不能額等	112,735	4,580	117,315
教育活動支出計		893,180,200	136,878,430	1,030,058,630	
		教育活動収支差額	23,371,323	△ 40,929,899	△ 17,558,576
教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金	368,643	0	368,643
		その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計	368,643	0	368,643
	支出の部	借入金等利息	0	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0
		教育活動外収支差額	368,643	0	368,643
		経常収支差額	23,739,966	△ 40,929,899	△ 17,189,933
特別収支	収入の部	資産売却差額	0	0	0
		その他の特別収入	38,497	3,758	42,255
		特別収入計	38,497	3,758	42,255
	支出の部	資産処分差額	0	0	0
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	0	0	0
		特別収支差額	38,497	3,758	42,255
		基本金組入前当年度収支差額	23,778,463	△ 40,926,141	△ 17,147,678
		基本金組入額合計	△ 101,223	0	△ 101,223
		当年度収支差額	23,677,240	△ 40,926,141	△ 17,248,901
(参考)					
		事業活動収入計	916,958,663	95,952,289	1,012,910,952
		事業活動支出計	893,180,200	136,878,430	1,030,058,630

(3) 貸借対照表は、当該会計年度末における資産・負債・純資産を把握し財政状況を示すものです。

平成30年度の資産の部合計は32億1422万余円(対前年度末比△2121万余円)。負債の部合計は1億3334万余円(対前年度末比△407万余円)。純資産の部合計は30億8087万余円(対前年度末比△1714万余円)である。

## 貸借対照表

(単位：円)

科 目	2017(H29)年度	2018(H30)年度	増減
固定資産	3,009,941,405	3,002,632,105	△ 7,309,300
有形固定資産	2,129,775,126	2,076,575,399	△ 53,199,727
特定資産	877,328,814	917,431,304	40,102,490
その他の固定資産	2,837,465	8,625,402	5,787,937
流動資産	225,500,515	211,591,080	△ 13,909,435
資産の部合計	3,235,441,920	3,214,223,185	△ 21,218,735
固定負債	0	0	0
流動負債	137,415,236	133,344,179	△ 4,071,057
負債の部合計	137,415,236	133,344,179	△ 4,071,057
基本金	3,579,279,753	3,577,020,683	△ 2,259,070
第1号基本金	3,500,528,452	3,498,168,159	△ 2,360,293
第3号基本金	8,751,301	8,852,524	101,223
第4号基本金	70,000,000	70,000,000	0
繰越収支差額	△ 481,253,069	△ 496,141,677	△ 14,888,608
純資産の部合計	3,098,026,684	3,080,879,006	△ 17,147,678
負債及び純資産の部合計	3,235,441,920	3,214,223,185	△ 21,218,735

(4) 財産目録

財 産 目 録

平成31年3月31日現在

項目		金額 (円)
資産総額		3,214,223,185
内訳	基本財産	2,084,440,601
	運用財産	1,129,782,584
負債総額		133,344,179
正味財産		3,080,879,006

内訳区分		金額 (円)
基本財産	校地	面積 38,932.47 m <sup>2</sup> 219,694,791
	本校舎敷地・城山グラウンド	18,823.47 m <sup>2</sup> 204,494,791
	城山キャンパス	20,109.00 m <sup>2</sup> 15,200,000
	校舎	面積 15,378.33 m <sup>2</sup> 1,732,121,031
	本校舎	13,146.96 m <sup>2</sup> 1,564,005,013
	本校舎体育館兼講堂並びに食堂	2,231.37 m <sup>2</sup> 168,116,018
	構築物	塀他 36,945,893
	図書	24,644,538
	教育研究用機器備品	53,397,037
	管理用機器備品	9,772,109
	車両	0
	ソフトウェア	7,440,337
	諸権利	424,865
	電話加入権	424,865
基本財産計		2,084,440,601

運用財産	現金預金	156,891,445
	積立金	917,431,304
	未収入金	10,629,235
	前払金	6,561,258
	借地保証金	760,200
	立替金	238,800
	販売用品	75,507
	預り資産	37,194,835
運用財産計		1,129,782,584
資産総額		3,214,223,185

流動負債	未払金	19,600,252
	前受金	44,630,000
	修学旅行費等預り金	37,194,835
	その他の預り金	31,919,092
負債総額		133,344,179

正味財産 (資産総額－負債総額)		3,080,879,006
------------------	--	---------------

## 2. 経年比較

## (1) 資金収支計算書

(単位：円)

収入の部	2015 (H27) 年度	2016 (H28) 年度	2017 (H29) 年度	2018 (H30) 年度
学生生徒等納付金収入	460,063,296	465,414,214	476,277,127	435,771,979
手数料収入	18,658,400	17,171,900	14,134,000	12,395,300
寄付金収入	2,705,000	4,103,000	4,711,628	2,581,000
補助金収入	664,224,931	610,783,926	576,820,993	537,559,499
資産売却収入	0	0	0	0
付随事業・収益事業収入	39,750	55,800	32,950	32,960
受取利息・配当金収入	818,078	447,594	336,834	368,643
雑収入	24,059,746	14,127,865	22,189,088	24,004,112
借入金等収入	0	0	0	0
前受金収入	65,300,000	67,630,000	54,300,000	44,630,000
その他の収入	185,796,051	228,718,391	136,151,456	143,149,397
資金収入調整勘定	△ 122,290,195	△ 78,535,886	△ 94,943,570	△ 66,233,804
前年度繰越支払資金	136,668,446	93,908,308	190,972,328	146,172,030
収入の部合計	1,436,043,503	1,423,825,112	1,380,982,834	1,280,431,116

支出の部	2015 (H27) 年度	2016 (H28) 年度	2017 (H29) 年度	2018 (H30) 年度
人件費支出	601,145,032	631,611,716	659,040,343	684,731,935
教育研究経費支出	251,052,522	228,505,783	236,848,446	243,718,228
管理経費支出	27,671,964	26,394,120	24,929,809	27,465,569
借入金等利息支出	0	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0	0
施設関係支出	127,679,423	673,542	4,848,000	14,678,658
設備関係支出	18,484,408	12,188,770	29,236,954	11,891,704
資産運用支出	208,775,735	249,700,431	205,194,291	77,297,325
その他の支出	122,326,922	99,232,472	92,244,816	89,915,294
資金支出調整勘定	△ 15,000,811	△ 15,454,050	△ 17,531,855	△ 26,159,042
翌年度繰越支払資金	93,908,308	190,972,328	146,172,030	156,891,445
支出の部合計	1,436,043,503	1,423,825,112	1,380,982,834	1,280,431,116

(2) 事業活動収支計算書

(単位：円)

		科 目	2016 (H28)年度	2017 (H29)年度	2018 (H30)年度
教育活動収支	収入の部	学生生徒等納付金	465,414,214	476,277,127	435,771,979
		手数料	17,171,900	14,134,000	12,395,300
		寄付金	4,103,000	2,757,000	2,581,000
		経常費等補助金	610,783,926	572,477,993	537,559,499
		付随事業収入	55,800	32,950	32,960
		雑収入	51,220,113	22,189,088	24,159,316
		教育活動収入計	1,148,748,953	1,087,868,158	1,012,500,054
		支出の部	人件費	623,316,216	659,040,343
	教育研究経費		302,616,948	307,758,093	315,421,235
	管理経費		27,641,351	26,555,169	29,788,145
	徴収不能額等		194,076	1,342,458	117,315
教育活動支出計	953,768,591		994,696,063	1,030,058,630	
<b>教育活動収支差額</b>			194,980,362	93,172,095	△ 17,558,576
教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金	447,594	336,834	368,643
		その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計	447,594	336,834	368,643
	支出の部	借入金等利息	0	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0
<b>教育活動外収支差額</b>			447,594	336,834	368,643
<b>経常収支差額</b>			195,427,956	93,508,929	△ 17,189,933
特別収支	収入の部	資産売却差額	0	0	0
		その他の特別収入	2,496	6,305,674	42,255
		特別収入計	2,496	6,305,674	42,255
	支出の部	資産処分差額	2,861	0	0
		その他の特別支出	1,695,000	0	0
		特別支出計	1,697,861	0	0
<b>特別収支差額</b>			△ 1,695,365	6,305,674	42,255
〔予備費〕			-	-	-
基本金組入前当年度収支差額			193,732,591	99,814,603	△ 17,147,678
基本金組入額合計			△ 13,990,509	△ 8,029,490	△ 101,223
当年度収支差額			179,742,082	91,785,113	△ 17,248,901
前年度繰越収支差額			△ 752,780,264	△ 573,038,182	△ 481,253,069
基本金取崩額			0	0	2,360,293
<b>翌年度繰越収支差額</b>			△ 573,038,182	△ 481,253,069	△ 496,141,677

(参考)

事業活動収入計	1,149,199,043	1,094,510,666	1,012,910,952
事業活動支出計	955,466,452	994,696,063	1,030,058,630

## (3) 貸借対照表

(単位：円)

科 目	2015 (H27) 年度末	2016 (H28) 年度末	2017 (H29) 年度末	2018 (H30) 年度末
固定資産	2,795,882,514	2,888,400,541	3,009,941,405	3,002,632,105
有形固定資産	2,232,371,519	2,169,887,885	2,129,775,126	2,076,575,399
特定資産	562,325,930	717,327,591	877,328,814	917,431,304
その他の固定資産	1,185,065	1,185,065	2,837,465	8,625,402
流動資産	210,669,758	261,598,734	225,500,515	211,591,080
資産の部合計	3,006,552,272	3,149,999,275	3,235,441,920	3,214,223,185

固定負債	45,387,748	0	0	0
流動負債	156,685,034	151,787,194	137,415,236	133,344,179
負債の部合計	202,072,782	151,787,194	137,415,236	133,344,179

基本金	3,557,259,754	3,571,250,263	3,579,279,753	3,577,020,683
第1号基本金	3,488,511,337	3,492,500,185	3,500,528,452	3,498,168,159
第3号基本金	8,748,417	8,750,078	8,751,301	8,852,524
第4号基本金	60,000,000	70,000,000	70,000,000	70,000,000
繰越収支差額	△ 752,780,264	△ 573,038,182	△ 481,253,069	△ 496,141,677
純資産の部合計	2,804,479,490	2,998,212,081	3,098,026,684	3,080,879,006

負債及び純資産の部合計	3,006,552,272	3,149,999,275	3,235,441,920	3,214,223,185
-------------	---------------	---------------	---------------	---------------

## 第4 監事監査報告書

### 監 事 監 査 報 告 書

令和元年5月29日

学校法人 淀之水学院

理事長 木村 嘉子様

理事会 議 長 様

評議員会 議 長 様

学校法人 淀之水学院

監事 宮田 正一 ㊟

監事 中條 伊代子 ㊟

私たちは、学校法人淀之水学院の監事として、理事会、評議員会及びその他の重要な会議に出席するほか、私立学校法第37条第3項及び学校法人淀之水学院寄附行為第13条の規定に基づいて同学院の平成30年度(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)における財産目録及び計算書類(資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表並びに附属明細表)を含め、学校法人の業務及び財産に関し監査を行いました。

監査の結果、私たちは、学校法人淀之水学院の平成31年3月31日現在の財産目録及び計算書類を含め、学校法人の業務及び財産に関する不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めました。

以上